

## 道徳だより 第1号

これまでの道徳の時間が「特別の教科 道徳」として教科化され、3年目を迎えました。子どもたち自身が道徳的価値について深く考え、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目指しています。学校で行っている道徳の時間の様子や、子どもたちの考えや感想をこのお便りを使ってお伝えできればと考えています。

教材名「はしのうえのおおかみ」

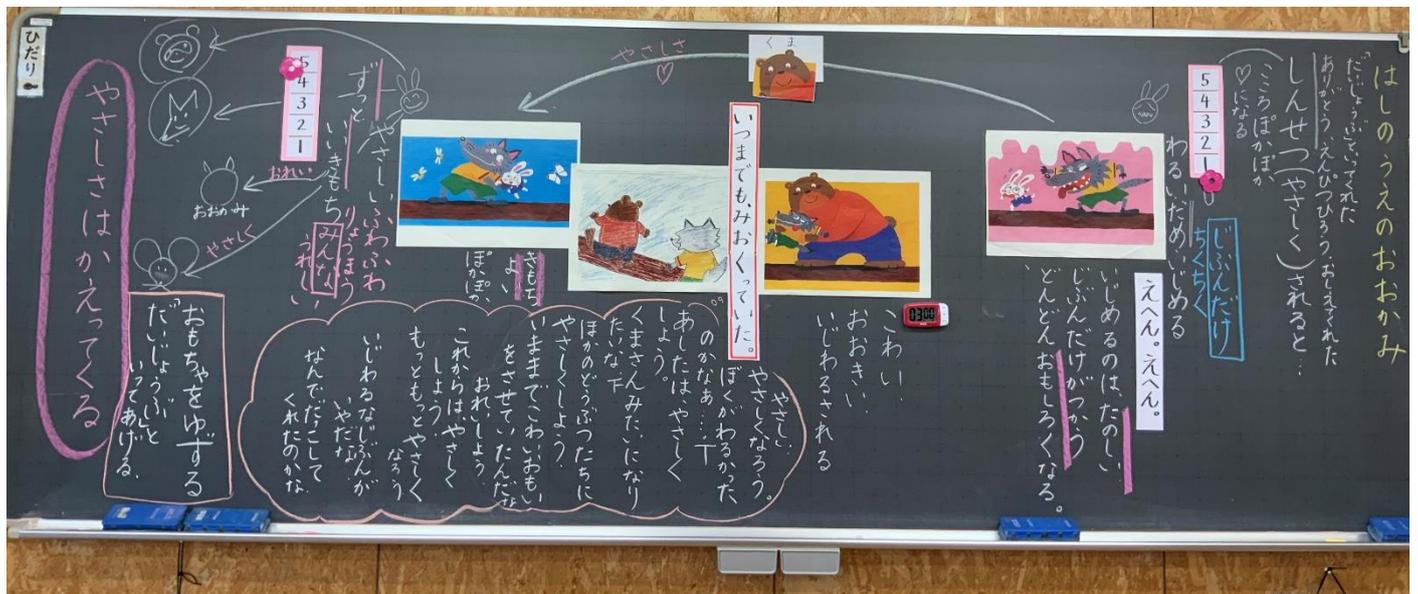
ねらい：身近な人たちに温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てます。

〈教材の内容について〉

主人公のおおかみが、うさぎたちを相手におもしろがって意地悪を続けるが、くまに親切にされ、自分の行為を振り返り、優しい心で親切にするという内容です。

〈本時の様子について〉

はじめに「親切に（優しく）された」と感じた場面やその時の気持ちについて発表し合いました。その後「はしのうえのおおかみ」の話を聞き、場面ごとのおおかみの気持ちを想像しながら、親切（優しさ）ってどういうことなのか、一緒に考えていきました。



「もしこのお話に続きがあったとしたら、うさぎはどうしたかな？」と聞くと、

- ・おおかみさんに「ありがとう」を言いに行ったと思う。
- ・ほかの子に優しくしたと思う。
- ・にこにこで、まえよりずっと嬉しい気持ちでいたと思う。 など意見が出ました。

その意見を聞いて「優しさは返ってくるんだ!」とある子が言うと、「なるほど!」「ほんとだ!」と納得の子どもたちでした。

最後に、

「今のみんなだったらどんな（優しい）ことをしてみたい？」と聞くと、

- ・妹におもちゃを譲りたい。
- ・困っている子に「大丈夫?」と言いたい。
- ・今まで兄弟げんかをしてきたけど、明日からは仲良くしたい。 など話してくれました。

優しさを優しさで返し、その優しさがどんどん広がっていくといいなと感じた1時間でした。

# 道徳便り

学校で取り組んでいる道徳教育について紹介します。

2年生は、今年度初めの道徳の授業で、「自分で」できることについて考えました。

とも子さんは今日から2年生。お母さんにハンカチを取ってもらったり、「車に気を付けて!」と言われてしまったりしています。学校で先生が「2年生に進級したので、自分でできることをふやしましょう」と言ったときにも、「私はできている、と思ってしまっています。でも、なかよしのみちえさんとお互いに自分でできることをがんばろうと話すうちに、何かに気がきます。次の日、とも子さんはお母さんには頼らず、「自分で」ハンカチを取りに行きます。このお話を通して、2年生の子どもたちも、「自分で」何ができるかを改めて考えました。



## 節度・節制

- 2年生だから、おかあさんのたすけなしでできるほうが、かっこいいな。
- いつも、もちものをわすれて、おかあさんにたよる。じぶんでやったほうが、たっせいかんがあるのでもいいなと思った。
- おかあさんのたすけをかりるんじゃないやなくて、じぶんですると、どんどんできるようになって、くせになって、ほかのこともどんどんじょうずになるからいいです。
- わすれものがないようにじ分ですることをがんばりたい。
- 今日、おとうさんに名ふだをとってもらったから、こんどからはともこさんみたいにじ分でするようになりたい。
- じ分でおきたい。くつをじ分であらいたい。
- ランドセルや水とうのじゅんびをじ分でするようになりたい。
- 言われなくてもじかんわりをじ分であわせるようになりたい。

子どもたちは、今までおうちの方にやってもらっていたことの中にも、がんばれば「自分で」できることがあるということに気づくことができました。

夏休みに入り、学校の準備に関してはしばらくお休みになりますが、ご家庭の中でも子どもたちが「自分で」できそうなことをお子さんと一緒に探していただき、挑戦させ、お褒めの言葉や励ましの言葉をかけていただくと大変ありがたいです。

どうぞ、よろしく願っています。



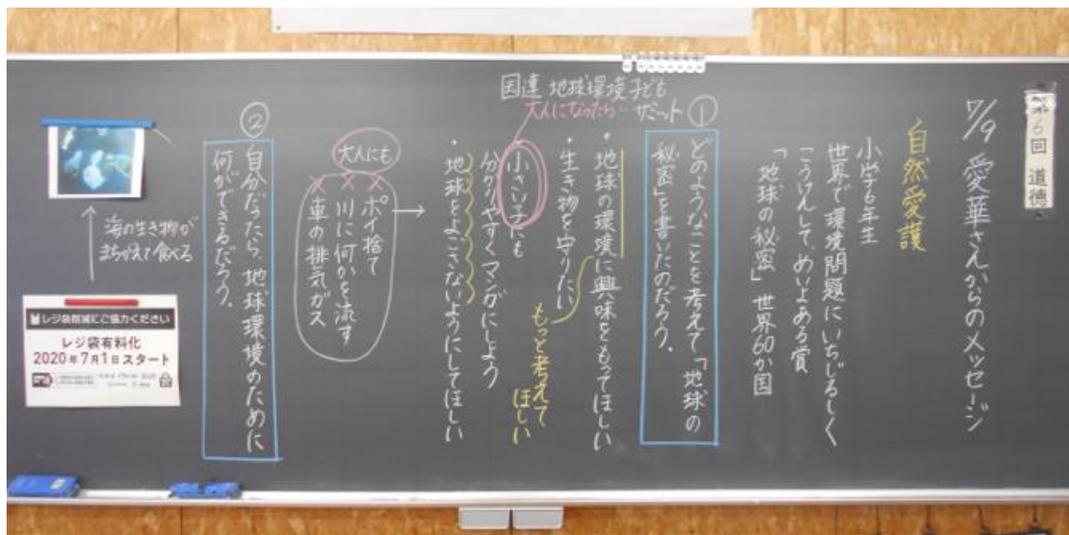




# 道徳便り

学校で取り組んでいる道徳教育について紹介します。

6年生は道徳の授業で地球の環境について考えました。将来の地球を守るのはみんなだ!



自然愛護



愛華さんは、「地球の秘密」を書いて、子どもたちにも環境問題について分かりやすく伝えました。同じ6年生のみんなだったら、地球環境のために何ができるか考えました。

- 進んでゴミ拾いのお手伝いをする。川を汚して、魚などが死なないように油などを流さない。(Y)
- ゴミは分別する。世界の石油などの原料を守るために、ティッシュペーパーなどの無駄遣いしない。(T)
- 地球温暖化を防ぐため、冷蔵庫を開けっぱなしにしない。将来、車に頼りすぎない。(K)
- 地球を汚さないために、ゴミが出たら家に持って帰って捨てる。(A)
- マイバッグを使う。リサイクルできる物はリサイクルする。ポイ捨てをしない。ゴミが増えると、自然や動物が死んでしまう。そして自分にも影響するから。(N)
- プリントやノートは紙からできていて、紙は木からできていて、大切に使いたい。(S)
- 近いところではできるだけ車を使わず、徒歩が自転車にする。排気ガスが出て空気が汚れるから。(Y)